

# エコステーション計画は中止か

## 水源なので検討する必要がある

内堀 恵人 議員



**問** 一市二町で検討しているエコステーションとそれを核にした付帯施設の建設計画について新町長は、今後どのように考えているか。また、苗畑跡地計画が中止の場合、将来ゴミ処理をどうするか。

**町長** 建設予定地は3千200世帯の水道の水源地があり、軽井沢や佐久市小諸市などに供給されている地域でも

ある。全国的に地下水の汚染が進んでいる中、水源の確保は重要な問題と考えている。

エコステーションの見直しについては、協働のまちづくり懇談会の検討内容や3市町の浅麓地域ゴミ処理総合検討委員会の長期にわたる研究や調査議論があり、この議論の積み上げを生かし検討する必要がある。すべてをゼロに戻すことではない。

また一市二町で進めている種々の協同事業もあり、議論の中で絶対信頼関係を崩さない様十分注意して対応したい。



# 400万円で小学校卒業まで無料化するか

## 小学校3年生までのまちがいであった

内堀千恵子 議員



**問** 新町長の立候補の“約束”で子育て支援について述べられているが、次の点を問う。

- ① 医療費の無料化を小学校卒業までどう拡大するか。
- ② 保育料の引き下げ、幼稚園の支援について。
- ③ 妊婦無料健診拡大について。

**町長** 小学校卒業まで無料化としたが、公約の400万円の予算では、小学校3年生までの試算でまちがいであった。小学校卒業までの検討は段階的に考える。

保育料の引き下げについては、国のペナルティー導入などを考え、どのような支援をすれば良いか、

一年かけて検討する。幼稚園への支援は、今まで定数割れないよう調整したり、施設整備への補助金を出したりしている。今後支援していく。

**町民課長** 妊婦無料健診の拡大については、町村会において検討すると示されているので当町でも19年度で検討したい。

**町長** 課長の説明した検討内容で進めていきたい。



登校風景